

企業名 TIS 株式会社  
 所在地 東京都 新宿区  
 業種 IT サービス  
 労働者数 5,923 名（2021 年 3 月 31 日現在）  
 創業年月 1971 年 4 月



代表取締役社長 岡本 安史

## ☆☆☆ 経営トップの基本方針 ☆☆☆

TIS は「事業を通して社会課題を解決し、彩のある未来の実現に貢献すること」を、企業のミッション（果たすべき社会的役割、存在意義）と考えています。ミッションの実現を支えているのは一人ひとりの社員（人材）です。社員には社会がどんな課題を抱えていて、それを自分たちのどんな技術で解決に導けるか、ということを考え、能動的に向き合うことが求められます。

会社にはさまざまな人がいますが、お互いを尊重し、それぞれの強みを活かしあい、前へと進んでいくことが大切です。プロフェッショナルとして「自立と自律」の精神を持って取り組むことで人材は成長し、彩ある未来の実現につながります。

TIS では「社員の人生の質（QOL）向上」を目指し、健康経営に取り組んできました。社員が心身ともに健康で自分らしく働き、それぞれのスタイルで強みを発揮できていること。そして、それぞれの人生が豊かで幸せであることを目指しています。

TIS の両立支援制度もまた、社員の人生の質を高めるというコンセプトで設計されています。人生にはそれぞれのライフイベントがあり、予期せぬ病気にかかることもあります。安心して治療に専念できること、また、病気と向き合いながらも仕事を通して成長し、事業に貢献していただけるよう、制度や環境の充実、支援体制の整備を行っています。

## 両立支援に関わる具体的な活動内容

### 【治療と仕事の両立を支援する制度・仕組み】

- ・ 病気治療を目的とした短時間勤務制度（治癒または寛解まで）
- ・ 病気治療のための休職、後遺障がいのリハビリを目的とした特別休職制度
- ・ コアタイムなしフレックス制度や時差出勤制度（通院や治療への配慮）
- ・ テレワーク勤務制度（通勤負荷の低減）
- ・ 『仕事と病気の両立支援ガイド』の作成、周知
- ・ 両立支援の周知、理解を促す全社員向け教育
- ・ 「がんと就労」に関するセミナーの開催
- ・ 病気療養中の所得補償（GLTD）で所得の一定割合を会社がサポート



### 【両立支援の体制】

- ・ 主な拠点である東京、名古屋、大阪に健康相談室を設置
- ・ 現場部門・人事・産業保健スタッフが一体となって社員をサポート
  - 定期的な産業医への相談機会の提供
  - 産業医と主治医の情報連携による、就労支援（適正配置・配慮事項の検討等）
- ・ 長期休業から復職した社員の業務的適応を継続的に支援
- ・ 産業保健職や両立支援コーディネーターによる相談窓口の設置

### サポート体制

